

自衛隊神奈川地方協力本部

即応予備自衛官雇用企業訪問



神奈川地本松本事務官（左）
東急セキュリティ株式会社石田人事担当主任（右）

自衛隊神奈川地方協力本部（本部長 兼本頁祐一 等海佐）は、6月25日（火）、即応予備自衛官雇用企業に対し企業訪問を行った。今回の企業訪問は、今年度の予備自衛官等制度パンフレット「RESE RVE」の受け渡しを目的とし、即応予備自衛官の部隊における活動状況を報告するとともに、日ごろから訓練出頭にご協力を頂いている事に対する感謝を直接伝えた。

訪問先である東急セキュリティ株式会社では、社員たる即応予備自衛官の勤務状況を確認し、企業からは「即応予備自衛官から、自衛隊の活動状況を聞くことにより、国防への感心も深まり自分達にとって良い刺激になる」「即応予備自衛官の雇用は社会貢献にもつながることなので、引き続き訓練出頭ができるよう職場環境を作っていきたい」など、大変有難い言葉を頂戴した。

神奈川地本は「今後も、雇用企業からの理解と協力の確保に努め、即自隊員を全力でサポートしていきたい」としている。

即応予備自衛官雇用企業訪問支援



左から31普連佐々木2曹、31普連本管中隊長石田3佐、興栄商事(株)梅澤主査、興栄商事(株)中島副部長、神奈川地本松本事務官

自衛隊神奈川地方協力本部（本部長 1等海佐 兼本頁祐一）は、7月12日（金）、第31普通科連隊本部管理中隊（中隊長 3等陸佐 石田利光）の即応予備自衛官雇用企業訪問支援を行った。この企業訪問は、即応予備自衛官雇用企業に対し、社員たる即応予備自衛官の部隊における活動状況を報告するとともに、日ごろから訓練出頭にご協力を頂いている事に対する感謝を直接伝えることを目的として毎年実施されているものである。訪問先である興栄商事株式会社では、施設案内をして頂いたのち、社員たる即応予備自衛官の勤務状況を確認した。企業からは「即応予備自衛官から、自衛隊の活動状況を聞くことにより、国防への感心も深まり自分達にとって良い刺激になる」「即応予備自衛官の国防への高い志を感じるので、引き続き訓練出頭ができるよう職場環境を作っていきたい」など、大変有難い言葉を頂戴した。また、石田中隊長からは「企業主の方々にこのような言葉を頂けるのは、普段まじめに勤務し、周りからの信頼を得て訓練に出頭している即応予備自衛官のおかげです」「予備自衛官等制度はご協力いただいている雇用企業の皆様なくして成り立たない制度であり大変感謝している」と即自隊員への労いと雇用企業への感謝の気持ちを伝えた。

神奈川地本は「今後も指定部隊と連携し雇用企業からの理解と協力の確保に努め、即自隊員を全力でサポートしていきたい」としている。

「第68回橋本七夕まつり」で自衛隊をPR



飛び込み参加でラッパ隊の演奏にタクトを振る子供

自衛隊神奈川地方協力本部相模原地域事務所（所長 新妻1陸尉）は、8月3日（土）・4日（日）、相模原市緑区橋本にて開催された「第68回橋本七夕まつり」に参加し、相模原地域自衛官募集相談委員会の協力を得て、募集相談ブースを開設し、募集広報活動を実施した。また、8月3日（土）は座間駐屯地の陸上自衛隊第4施設群の協力を得て、「自衛隊ラッパ隊」によるラッパ演奏を実施した。

この「自衛隊ラッパ隊」の演奏は、同七夕まつり実行委員会役員でもある相模原地域自衛官募集相談委員会 会長「真田 勉」氏の発案により、昨年に引き続き、実現したものである。

「自衛隊ラッパ隊」は、当日の午後2回にわたり「ひこ星ステージ会場」にて約15分間、高らかに響き渡るラッパ演奏を披露した。同ステージ会場は、秩序正しく整齊と練り広げられる見事なラッパ演奏により、多くの来場者の大きな歓声と拍手喝采で埋め尽くされた。これは日頃の訓練の成果と自衛隊の精強さを現すものであり、十二分に地域住民の自衛隊に対する信頼獲得と募集広報活動の追い風となった。

そして、広報官の熱意ある募集広報とも相俟って、募集対象者の有力情報を2件獲得することができた。その対象者は近日中に相模原地域事務所へ来所予定である。

相模原地域事務所は、「今後も、相模原地域自衛官募集相談委員会と緊密にタッグを組んで地域イベントの機会を活用して市民に密着した広報活動を行い、自衛隊に対する理解促進、募集広報及びその後の隊員獲得に努めていきたい」としている。